

実績報告書

令和 7 年 3 月 14 日

（宛先） 富士市長

所在地

団体名

代表者

電話番号

富士女性災害支援ネット

杉山 文香

令和6年6月5日付け富市活指令第 2 号による交付の決定を受けた事業が完了したので、関係書類を添えて次のとおり報告します。

交 付 決 定 額	8 0 0 0 0 円			
事 業 の 名 称	女性の防災力向上及び防災分野の女性活動サポート事業			
事 業 の 目 的	女性×防災に関する講座や防災講座の開講などを通じた女性の防災力の向上 及び、自主防災組織や女性への啓発およびサポート事業			
事 業 の 内 容	女性の防災力向上や防災に関心のある女性と地域を繋ぐ取り組みの実施、講座、勉強会、イベント(団体主催、他団体との共催)を通じ、女性の防災向上や市内防災分野における女性の参画率の向上を目指す。また、地域と共催で講座等を実施する取り組みなどを通じ、地域内の防災に関心のある女性と同地区の自主防災組織との連携のサポートなどをする。女性が主体的に防災活動を行っている先駆的団体の取り組みや、防災のエキスパートに学ぶ機会（講座・イベント等）を創出する。			
事 業 経 費	総 額	市補助金	自己負担	その他
	1 6 0 9 0 3 円	8 0 0 0 0 円	5 0 3 0 3 円	3 0 6 0 0 円
着 手 年 月 日	2024 年 5 月 20 日			
完 了 年 月 日	2025 年 3 月 14 日			
事 業 の 成 果	市民、特に女性発信による防災における自助・共助・協働の推進を図る啓蒙活動の実施や子育て世代向けの啓発活動の実施を通し、市内の市民各層における防災・減災への意識向上や地域の防災分野における女性の参画率の向上を促進し、人々が支え合うボランティア精神豊かな社会づくりに微力ながら寄与できたと考える。			
事 業 の 課 題	能登半島地震への現地ボランティア活動実施の為、防災分野における男女共同参画の促進啓発事業（2 月）は実施を見送った。次年度以降、実施することで地域防災分野における女性の参画率の向上の促進に努める。			
当 該 事 業 及 び 団 体 に 係 る 今 後 の 計 画 等	（事業）防災分野における男女共同参画推進に関する講座は、「地域防災活動の現状と課題」と題し昨年度 3 月に実施予定であったが、講師の体調不良により急遽開催が延期となり、本年実施を行った。当初定員の 5 0 名を大幅に上回			

	る 70 名の参加者と共に、市内市民各層における防災・減災啓発、防災分野における男女共同参画の推進や若い世代の参画について検討を行った。能登半島地震を受けての強い防災減災への関心の高まりを感じた。 親子向け防災講座「令和 6 年度 あそ BOUSAI」はのべ 200 人を超える参加者へ啓発を実施できた。開催場所・時期、協力団体なども見直しし、更に多くの市民に向けて啓発活動を実施したい。子育て世代への啓発を一層意識し、特に子育て団体との連携・協力をより積極的に試みたい。 ふじ Bousai 事業では、ブースを出展、防災分野における女性の参画についての啓発パネルを設置したほか、約 200 名の参加者にミニアンケートを実施し、地域防災における女性の参画について再確認を促し啓発を行った。 防災分野における男女共同参画推進に関する講座の本年度分は、能登半島地震への災害ボランティアバスの運行対応などの為、また今年度は昨年度延期となった講座実施もあったことから開催を見送った。 (団体) 実施した活動そのものが宣伝となるため、参加者の増加を見込んでい る。そのため、補助終了後は講座実施回数を増やし、より多くの市内女性 に防災分野に関心を持っていただけるよう試みる。また、自団体が主体 となった講座などの開催に加え、富士市防災危機管理課様や富士市社会 福祉協議会様、富士市災害ボランティア連絡会様などとも連携しながら 女性だけではなく、男性も対象とした防災啓発事業も検討している。資 金については、民間の助成金や寄附金、会員増による会費収入によって まかなうことを検討している。
添 付 書 類	・活動報告 ・収支報告書 ・領収書の写し ・チラシ等

女性の防災力向上及び防災分野の女性活動サポート事業 活動報告

1, 6/30 「第1回防災講座」開講について（後援：富士市防災危機管理課）

① 実施概要

令和6年6月30日 富士市役所消防防災庁舎 7F 大会議室にて、「第一回防災講座 地域防災活動の現状と課題」と題して、市民向け防災講座を開催した。

この講座はもともと昨年度に実施予定であったが、講師の先生の都合により今年度に延期となっていた。参加者は自主防災組織の役員の方や、市役所防災危機管理課職員、女性の地域防災指導員、民生委員、介護施設職員、子育て団体代表など、約60人であった。

能登半島地震が起こった直後ということもあり、能登半島地震の被災者の方々から先生が聞き取った最新の調査結果についてもお話もあった。

「自主防災会組織へ若者や女性の参画をもっと進めていくにはどのような取り組みが必要か？」について立場や世代を超えた幅広い意見が出た。

② 実施内容

・第1部と第2部に分けて行った。

第1部: 講演「自主防災組織などの地域防災活動の更なる質向上に向けて現状と課題、取り組み事例」

第2部: 現在の自主防災活動への不安や提案、やってみたいことなどを、グループワーク形式で参加者の意見交換を行った。

③ 実施の様子 別紙1参照。

④ 事業についての報道状況 NHK、静岡新聞社、岳南朝日新聞社

2,8/24「令和6年度 あそ BOUSAI～親子防災はじめの一步～」

（後援：富士市防災危機管理課）

① 実施概要

静岡ガスショールームエネリア富士にて、親子向けワークショップ形式講座「令和6年度 あそ BOUSAI」を開催（富士市防災危機管理課後援）、のべ約200人を超える市民にご来場いただいた。

この講座には、昨年に引き続き市内で防災や災害支援活動を行う団体のほか、本年は企業や子育て団体にも出展協力を頂き、体験形式・展示形式併せて12ブースを設置することが出来た。

また、学生のボランティア団体にもブース出展を頂いたほか、市立富士高校生8人の学生ボランティアにも運営のご協力を頂いた。また、男性も含む一般ボランティアの方のご協力も頂き運営を行った。

来場者から「子供が意識することは難しいですがこうやって楽しく学べると自然と身につくと思います」などの意見があり、来年度の開催についても「また来たい」が約8割を占める結果となった。

② 実施内容

体験ブース	展示ブース
ゴミ袋でのレインコートづくり (富士市災害ボランティア連絡会様) 無線通信体験 (富士市アマチュア無線非常通信協力会様) バッククッキング (女性ネットワーク富士様) 防災おやつづくり (happy はぐ Heart 様) 段ボールトイレづくり (ボランティアチーム Blood 様) 新聞紙スリッパづくり 防災情報入りうちわづくり (富士女性災害支援ネット)	バイク展示 (富士市災害救援バイク隊ペガサス様) 消防車展示 (富士市消防団第2分団様) 段ボールベッド展示 (富士市防災危機管理課様) 防災グッズ展示 (IZAIZU 様) 防災アニメ上映 (富士市防災危機管理課様) パネル展示 (FUJI 防災's様)

③ 事業の様子 別紙1参照

④ 事業についての報道状況 NHK、静岡新聞社、富士ニュース社、岳南朝日新聞社

3, 11/16 「ふじ BOUSAI2024」への出展

① 実施概要

昨年に引き続き本事業へブース出展という形で参加させていただいた。

ブースでは、防災分野における女性の参画についての資料をパネル展示したほか、本年は段ボールによる簡易トイレの作り方の配布も行った。

また、昨年に引き続きミニアンケートを行った。

ミニアンケートは、本年は約200人の方にご協力頂くことができた。

② 実施内容 別紙1参照

- ・防災分野における女性の参画についての啓発パネル展示
- ・ミニアンケートの実施
- ・段ボールによる簡易トイレの作り方についての資料配布

③ 事業の様子 別紙1参照

別紙1

第1回防災講座の様子



あそ BOUSAI の様子



ふじ Bousai2024 の様子



富士女性災害支援ネット ふじ Bousai2024 ミニアンケート

1. ご年齢

☐ ~10代 ☐ 20代 ☐ 30代 ☐ 40代 ☐ 50代 ☐ 60代 ☐ 70代 ☐ 80代 ~

2. 性別

☐ 男性 ☐ 女性 ☐ その他（無回答も含む）

3. お住まい

☐ 富士市 ☐ 富士市外（静岡県内） ☐ 富士市外（静岡県外）

4. お住まいの地区の自主防災組織の代表の方のお名前はわかりますか？（苗字のみ可）

☐ わかる ☐ なんとなくわかる（お顔はわかる）
☐ 全くわからない（お顔もわからない） ☐ その他（ ）

5. お住まいの地区の自主防災組織に女性の役員の方はいますか？

☐ いる ☐ いない ☐ わからない ☐ その他（ ）

6. お住まいの地区は防災分野で女性の参画が進んでいると思いますか？

☐ 参画が進んでいると思う ☐ 参画が進んでいると思わない
☐ わからない ☐ その他（ ）

※アンケート結果は今後の活動や利用させていただきます。ご協力ありがとうございました！



第1回

防災講座



地域防災活動の現状と課題



「地域防災活動」などの活動において、女性の参画率をあげるには
どうしたら良いのかなど「お困りごと・モヤモヤ」を誰に聞いたらいいんだろう？、
どうしたらいいんだろう？今更聞きにくい・・・、ということはありませんか？



「お困りごとやモヤモヤを抱えている方」も、
「大体分かっているけれどももっと詳しく、具体的事例を知りたい」という方も
講演を通じて質の高い自主防災活動・地域防災活動についてや活動における男女共同参画推進の
必要性や実践例を共に学び、グループワークで課題やその解決策について一緒に考えましょう。
共に話し合うことで、更なる市民防災力の向上を目指します。

2024年

6月30日 日

10:00～12:30 (受付開始：9:30～)

場所

富士市役所消防防災庁舎
7階大会議室

定員

50名程度

●形式・内容 / 講演とグループワーク

10:00-10:05	開講式
10:05-11:05	【第1部】講演 「自主防災活動などの地域防災活動の 更なる質向上に向けて現状と課題、 取り組み事例」
11:05-11:15	休憩
11:15-12:00	【第2部】グループワーク (議論30分 / 共有15分)
12:00-12:25	総評 (講師よりフィードバックや先駆的事例紹介) 質疑応答
12:25-12:30	閉講式
12:30	終了

●対象 / 次のいずれかに該当される方

- ①自主防災会、男女共同参画団体、当事者団体、
災害ボランティア団体など防災や災害時の
支援活動に携わる方
- ②現在は支援活動に携わっていないが、今後活動
したいと強く思っている方

※申込多数の場合は、3月16日講座に受講決定していた方
及び、①または②に該当する市内在住在勤者を優先の上
抽選とさせていただきます。



講師

池田 恵子氏 Ikeda Keiko

静岡大学グローバル共創科学部 同防災総合センター 教授

国際協力の現場を経て2000年より静岡大学教員。

専門分野は社会地理学。減災と男女共同参画研修推進センター共同代表。多様な人々の視点に
基づく防災体制づくりのための調査研究、研修、教材の作成に従事。



申込
方法

6月21日までに右記QRコードより【申込フォーム】にて申込または、メール fwdrnet@gmail.com へ
件名「防災講座受講申込」本文に「氏名・お住まいの地区または自主防災会名・所属団体名・性別・
連絡先TEL・富士市在住在勤か・出席者名簿に氏名と所属団体名や自主防災会名が掲載されることに
同意いただけるか」を記載し送信、または事務局(080-4725-0639)にお電話下さい。



●主催・問合せ / 富士女性災害支援ネット

●後援 / 富士市防災危機管理課・NPO法人あざれあ交流会議

※このチラシは令和6年度富士市市民協働スタートアップ補助金を利用して作成しています。
※本講座はR6年3月16日に実施予定でしたが、講師のやむを得ない事情により延期となったものです。

令和6年度

夏休み

あそBOUSAI

親子防災 はじめの一步

こども向け防災ワークショップ

入場
無料

8/24(土)
9:30~12:00

※バッククッキングのみ12時半まで

体験

無料

無線で交信してみよう

協力：富士市アマチュア無線非常通信協力会

100円

バッククッキングをしてみよう

協力：女性ネットワーク富士※要事前申込・持ち物/材料費あり

無料

ゴミ袋でレインコートをつくろう

協力：富士市災害ボランティア連絡会

無料

新聞紙でスリッパをつくろう

担当：富士女性災害支援ネット

無料

段ボールでトイレをつくろう

担当：ボランティアチームblood

無料

AEDに触れてみよう

協力：Fuji防災's

200円

災害時に心の栄養にもなるおやつ
をつくってみよう

協力：Happy はぐ Heart ※材料費あり

開催場所

静岡ガスショールーム エネリア富士

📍 富士市津田260-12

対象年齢

3歳~小学生のお子様

展示など



段ボールベッドに触れてみよう

協力：富士市防災危機管理課



防災アニメ上映会

協力：富士市防災危機管理課



消防団なりきり写真撮影会

協力：富士市消防団第2分団



バイクと一緒に写真撮影会

協力：富士市災害救援バイク隊ベガサス



いろんな防災グッズに触れてみよう

協力：IZAIZU合同会社



令和6年度 富士市スタートアップ補助金 収支報告書

《収入》

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差額	備考
自己資金	80,000	50,303		
スタートアップ補助金	80,000	80,000		
みやしん地域振興協力基金	20,000	20,000		
その他・雑収入	0	10,600		8月講座学食費200円×38名+7600食び100円×30+3000
合 計	180,000	160,903	0	—

《支出の部》

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差額	
報償費	63,500	30,000	△ 33500	
6月講座 講師謝礼	30,000	30,000	0	
8月講座 講師謝礼	3,500	0	△ 3500	材料費を負担。飲み物の寄付があったため
交通費	11,520	0	△ 11520	
6月講座 講師1人	5,760	0	△ 5760	講師より事前に不要申出あり
- 2月講座講師1人	5,760	0	△ 5760	実施せず
消耗品費	39,070	46,459	7389	
6月講座 講師1人手土産代		1,634	1634	交通費辞退の為、手土産代として
6月講座 資料印刷用トナー代(2色)、参加者名札代		20,573		参加者配布資料印刷用
8月講座 コンロ用ガセットガス		940		
8月講座 配布資料(うちわ)代		7,390		
8月講座 材料ごみ袋		661		
8月講座 パネル展示用段ボールシート		1,788		
8月講座 材料用ゴミ袋		852		
8月講座 材料用ごみ袋		3,128		
8月講座 セロテープカッター代(2台)		1,017		
8月講座 チラシ配布用紙代		946		全児童へのチラシ配布用
8月講座 クリップ代など		3,053		全児童へのチラシ配布用
8月講座 材料用絵の具など(うちわ)		1,100		
8月講座 封筒・模造紙代		5,011		全児童へのチラシ配布用
印刷製本費	58,910	62,103	3193	
6月講座 チラシデザイン代		0		
6月講座 資料印刷代(アンケート)		4,000		参加者アンケート印刷代
6月講座 資料印刷代		150		配布資料印刷代
6月講座 資料印刷代		20		配布資料い
6月講座 資料印刷代		2,000		グループワーク用資料印刷代
8月講座 チラシデザイン代		15,733		A4両面カラーデザイン代
8月講座 チラシ印刷代		27,510		
8月講座 チラシ印刷代(増刷)		2,870		
8月講座 チラシ印刷代(増刷)		4,660		
8月講座 アンケートコピー代		120		
8月講座 アンケートコピー代		100		
8月講座 配布資料印刷代		990		段ボールトイレ資料代
8月講座 配布資料印刷代		960		新聞紙スリッパ資料代
8月講座 配布資料印刷代		1,000		来場者アンケート印刷代
8月講座 配布資料印刷代		1,990		スタンプラリー台紙印刷代
原材料費	0	14,641	14641	
8月講座 バッククッキング材料代		4,082		
8月講座 おやつブース材料		10,559		
会議費	7,000	7,700	700	
8月講座 エネリア会場代	7,000	7,700	700	
合 計	180,000	160,903	2,022	